

千曲市包括的支援事業等（更埴川東及び埴生圏域における地
域包括支援センターの設置運営）業務委託に係る公募型プロ
ポーザル実施要項

千曲市健康福祉部高齢福祉課

平成 30 年 7 月

1 目的

本市では、平成 30 年 3 月に策定した第 7 期「しなのの里ゴールドプラン 21 老人福祉計画・介護保険事業計画」等に基づき、地域包括ケアシステムの継続的な推進のための中核機関として、新たに委託型の更埴川東及び埴生圏域内における地域包括支援センター（以下「委託型包括支援センター」という。）の設置を進め、地域包括支援センターの機能の充実及び強化を図ることとしました。

この要項は、平成 31 年度、介護保険法（平成 9 年法律第 123 号。以下「法」という。）第 115 条の 46 に規定する包括的支援事業その他の事業に係る業務（以下「包括的支援事業等業務」という。）及び法第 115 条の 45 第 1 項第 1 号ニに規定する第 1 号介護予防支援事業に係る業務（以下「第 1 号介護予防支援事業業務」という。）を法第 115 条の 47 により本市から委託を受け、委託型包括支援センターを設置して実施するとともに、併せて、委託型包括支援センターにおいて法 115 条の 22 の規定による法 115 条の 23 の業務（以下「指定介護予防支援事業業務」という。）を実施するための法人（以下「受託法人」という。）を公募型プロポーザル方式により選定することを目的としたものです。

2 公募する事業の概要

(1) 事業名

平成 31 年度千曲市包括的支援事業等（更埴川東及び埴生圏域内における地域包括支援センター（高齢者相談センター）の設置運営）業務委託

(2) 業務内容

別紙業務委託仕様書のとおり

(3) 業務実施場所

更埴川東及び埴生圏域内（詳細は、別紙業務委託仕様書のとおり）

(4) 業務委託期間

平成 31 年 4 月 1 日から平成 32 年 3 月 31 日まで。

ただし、市が受託法人への包括的支援事業等業務の委託を不相当と認めた場合又は受託法人が法令等を遵守しない場合は、千曲市地域包括支援センター運営協議会で検討した上で、委託期間の満了日以前に契約を解除する場合があります。

上記により市から契約を解除された場合、市は受託法人（下記 11 の(7)のイの「受託候補法人」も含みます。）に対していかなる責任を負わないものとします。また、受託法人の都合による予告のない解除権の行使は認めないものとします。

3 公募する圏域及び委託型包括支援センターの設置数

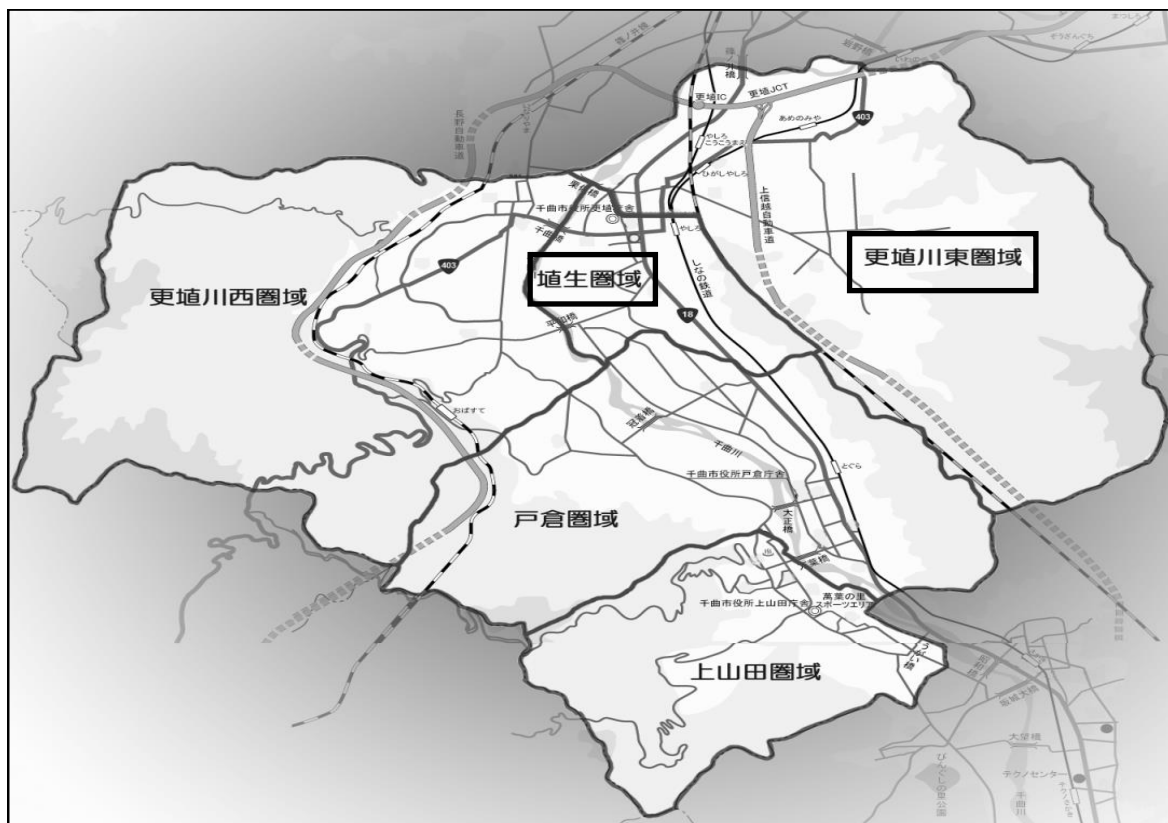
本市が第 7 期「しなのの里ゴールドプラン 21 老人福祉計画・介護保険事業計画」

において定める日常生活圏域のうち次の圏域について、包括的支援事業等業務、第1号介護予防支援事業業務及び指定介護予防支援事業業務を実施する1法人を募集します。

なお、委託型包括支援センターは、受託法人の責任において、担当する日常生活圏域内に次のとおり設置することとします。

担当する圏域	委託型包括支援センターの設置数
更埴川東及び埴生圏域	1

***参考資料1 千曲市の日常生活圏域と今回公募する圏域**



: 今回公募する圏域

日常生活圏域名	大字等
更埴川東圏域	屋代、粟佐、雨宮、土口、生萱、倉科、森
埴生圏域	寂蒔、鋳物師屋、打沢、小島、桜堂、新田、杭瀬下、中

*参考資料2：平成30年4月1日現在の人口・高齢者人口等

(単位：人)

圏域名	更埴川東・ 埴生	更埴川西	戸倉・ 上山田	合計
人口	25,965	11,822	23,076	60,863
高齢者(65歳 以上)人口	7,610	3,956	7,667	19,233
前期高齢者 (65~74歳)人口	3,572	1,864	3,618	9,054
後期高齢者(75 歳以上)人口	4,038	2,092	4,049	10,179

出典：住民基本台帳人口

*参考資料3：平成29年度千曲市地域包括支援センター業務実績

(1) 平成29年度総合相談支援等実施延件数等

(単位：件)

地域包括支援センター名	更 埴 (ブランチ2箇所を含む)	戸倉上山田
圏 域 名	更埴川東・埴生 更埴川西	戸倉・上山田
総合相談支援 実施延件数	9,974	4,644
同 相談内容別延件数	13,771	8,318
介護保険関係	4,031	2,910
生活住宅関係	2,450	1,130
虐待防止関係	154	50
権利擁護関係	119	69
認知症関係	363	303
その他	6,654	3,856

(2) 平成29年度更埴地域包括支援センター 介護予防サービス計画作成・
介護予防ケアマネジメント実施延件数等

(単位：件)

圏 域 名	更埴 川東	埴生	更埴 川西
要支援者の介護予防サービス計画作成・介護予 防ケアマネジメント実施延件数	1,332	886	1,476
延件数うち、指定居宅介護支援事業所への委 託による作成延件数	538	391	537
基本チェックリスト該当者による介護予防ケ アマネジメント実施延件数	234	208	73
延件数うち、指定居宅介護支援事業所への委 託による作成延件数	19	0	4

4 委託型包括支援センターの名称

担当する圏域内に設置する委託型包括支援センターの名称については、後日、受託候補法人と協議の上、市が決定するものとします。

5 応募資格条件

(1) 当該プロポーザルへの参加ができる事業者は、次に掲げる条件をすべて満たしていることとします。

ア 法人において、公告日現在、千曲市内に法に基づく指定を受けた事業所があり、かつ、当該事業所が1年間以上法に基づくサービスの提供実績があること。

イ 包括的支援事業その他の事業を適切、公正、中立かつ効率的に実施することができる法人であって、老人福祉法（昭和38年法律第133号）第20条の7の2第1項に規定する老人介護支援センターの設置者、医療法人、社会福祉法人、包括的支援事業を実施することを目的とする一般社団法人若しくは一般財団法人又は特定非営利活動法人その他市が適当と認める法人であること。

ウ 受託法人の責任において、担当する圏域内に委託型包括支援センター（指定介護予防支援事業所も含む。）を設置し、平成31年4月1日から当該業務を開始することができること。

エ 法第115条の22第1項に規定する指定介護予防支援事業所の指定を受け、平成31年4月1日から業務を開始することができること。

オ 法第115条の22第2項の規定に該当しないこと。

カ 別紙業務委託仕様書に基づく事業の履行が可能なこと。

キ 業務委託期間中、安全かつ円滑に当該業務ができる法人であること。

ク 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しないものであること。

ケ 千曲市物品購入等に係る契約の競争入札参加者の資格、審査等に関する要綱（平成15年千曲市告示第6号）の規定による指名停止措置を受けているもの（公告日から落札決定日までの間に同要綱別表に規定する措置基準に該当することとなったものを含む。）でないこと。

コ 会社更生法（平成14年法律第154号）又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく更生手続又は再生手続開始の申し立てがなされている場合には、下記11の(5)の参加申込書等の提出日において更生手続又は再生手続開始の決定がなされているものであること。

サ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条に規定する暴力団、暴力団員またはこれらの者と社会的に非難されるべき関係を有しないものであること。

シ 最近1年間の法人税、消費税、地方消費税及び法人市民税又は市県民税の滞納をしていないこと。

6 包括的支援事業等業務内容

業務内容は次のとおりとします。(詳細は、別紙業務委託仕様書のとおり)

なお、法及びこれに関連する政省令、条例等の改正に準ずる業務内容の変更等は、受託法人との協議の上で、決定することとします。

その場合、業務委託期間内においても、市からの委託料の金額、業務への配置を必要とする職種又は人員の増減等の変更をする場合がありますので、応募される法人はこれを踏まえて応募してください。

なお、職員の増減等は、受託法人の責任において対応することとします。

(1) 包括的支援事業

法第 115 条の 45 第 2 項第 1 号から第 3 号までに規定する業務(総合相談支援業務、権利擁護業務及び包括的・継続的ケアマネジメント支援業務)

(2) 地域包括ケアシステム構築を図るための多職種等協働事業への参画・協力等

法第 115 条の 45 第 2 項第 4 号から第 6 号に規定する業務(在宅医療・介護連携推進事業、生活支援体制整備事業及び認知症総合支援事業)への参画・協力等及び法第 115 条の 48 に規定する地域ケア会議の開催、運営及び協力等に関する業務

(3) その他、市が別紙業務委託仕様書で定めた業務

* 業務の実施にあたっては、千曲市地域包括支援センター運営協議会や千曲市更埴地域包括支援センター(以下「直営型包括支援センター」という。)並びにその他市が行う業務と連携して行うこととします。

7 包括的支援事業等業務に従事する人員体制

人員体制は、次の(1)、(2)、(3)の資格を有する常勤の専従職員を各資格 1 人以上配置するとともに、その中の 1 人を管理者とすることとします。(詳細は、別紙業務委託仕様書のとおり)

(1) 保健師又はこれに準ずる者

なお、「準ずる者」とは、看護師資格を有し、地域ケア、地域保健等に関する経験かつ、高齢者に関する公衆衛生業務経験を 1 年以上有する者とします。なお、この看護師には、准看護師は含まないものとします。

(2) 社会福祉士又はこれに準ずる者

なお、「準ずる者」とは、福祉事務所の現業員等の業務経験が 5 年以上又は介護支援専門員の業務経験が 3 年以上あり、かつ高齢者の保健福祉に関する相談援助業務に 3 年以上従事した経験を有する者とします。ただし、準ずる者を配置した場合は、将来的に社会福祉士の配置を行うものとします。

(3) 主任介護支援専門員又はこれに準ずる者

なお、「準ずる者」とは、「ケアマネジメントリーダー活動等支援事業の実施及

び推進について」(平成 14 年 4 月 24 日付け老発第 0424003 号厚生労働省老健局長通知)に基づくケアマネジメントリーダー研修を終了し、介護支援専門員としての実務経験を有し、かつ、介護支援専門員の相談対応や地域の介護支援専門員への支援等に関する知識及び能力を有している者としします。ただし、準ずる者を配置した場合は、将来的に主任介護支援専門員の配置を行うものとしします。

また、包括的支援事業等業務の受託期間中は、主任介護支援専門員としての資格を保持できるよう、必要な研修を受講するものとしします。

- (4) 包括的支援事業等業務を適切に実施するために、上記(1)から(3)までとは別に、8の(1)のアの(ア)包括的支援事業等業務委託料の範囲内において受託法人が必要と認めた介護支援専門員や事務職員等を配置しても構いません。

* 上記人員体制は、平成 31 年度に予定する体制としします。

人員体制は、法及びこれに関連する政省令、条例等が改正され、6の業務内容が変更等となった場合、業務委託期間内であっても変更となる場合があります。

なお、職員の増減等の対応は、受託法人がその責任において対応することとしします。

8 委託料等

(1) 運用財源等

ア 包括的支援事業等業務に係る委託料の額

- (ア) 千曲市包括的支援事業等業務委託料上限金額 19,208 千円（消費税及び地方消費税含む）の範囲内で提示してください。

なお、委託料には、人件費、管理運営費等（光熱水費、センターの維持管理に要する経費並びに当該事業等業務に使用する軽自動車 1 台分のレンタル料及び運用費等）が含まれています。

* 上記委託料は、平成 31 年度の予定額です。委託料は、今後、法及びこれに関連する政省令、条例等が改正され、6の業務内容が変更となった場合、業務委託期間内であっても委託料の額は変更となる場合があります。

- (イ) 受託法人が、委託型包括支援センター設置のために事業所等を借上げることが必要な場合で、家賃（12 か月分）を要する場合は、地域の実勢価格を考慮したうえで、(ア)の委託料とは別に計上してください。（ただし、包括的支援事業等業務受託にあたり新たに事務所等の借上げが必要となった場合のみに限るものとしします。）

なお、上記家賃はセンターの設置計画書（様式 5）に記載してください。

- (ウ) 平成 31 年度の委託型包括支援センターの業務完了後、同年度の包括的支援事業等業務委託料並びに第 1 号介護予防支援事業及び指定介護予防支援事業に係る収入金額の合計金額が、委託型包括支援センターの同年度の総支出額（第 1 号介護予防支援事業及び指定介護予防支援事業の業務にかか

る経費を含むものとし、同業務を指定介護予防支援事業所へ委託した場合の委託料も含むものとする。)を上回ったときは、総支出額から第1号介護予防支援事業及び指定介護予防支援事業に係る収入金額を差し引いた金額を同年度の包括的支援事業等業務委託料とします。

この場合、受託法人が、同年度の包括的支援事業等業務委託料を受領していた場合は、超過した委託料を市に返還するものとします。

また、総支出額が合計金額を上回ったときは、その差額は受託法人の負担となるものとします。

- (エ) 包括的支援事業等業務について、業務委託契約書又は業務委託仕様書に定めた人員体制を満たさなかった場合は、その期間に応じて委託料の減額を行う場合があります。

(2) 包括的支援事業等業務委託料の支払方法

委託料は、受託法人からの請求により支払いをします。なお、支払いの時期、額、方法は契約で取り決めることとします。

(3) 第1号介護予防支援事業業務及び指定介護予防支援事業業務に係る収入等

第1号介護予防支援事業業務委託料及び指定介護予防支援事業業務に係る介護予防サービス計画費(介護報酬)は、包括的支援事業等業務委託料とは別に受託法人の収入になるものとします。

(4) 経理区分等

包括的支援事業等業務委託料、第1号介護予防支援事業業務委託料及び介護予防サービス計画費(介護報酬)は、それぞれ明確に区分して経理を行い、経理に関する帳簿等必要な書類を整備するとともに、その書類は平成31年度の業務完結後5年間は保存するものとします。

9 第1号介護予防支援事業業務(法第115条の45第1項第1号ニに規定する業務)(詳細は、別紙業務委託仕様書のとおり)

- (1) 委託型包括支援センターは、法第115条の46第1項及び法第115条の47第4項の規定に基づき、第1号介護予防支援事業業務を実施するものとします。

- (2) 上記(1)の業務に従事する職員については、委託型包括支援センターが担当する圏域における必要な介護予防ケアマネジメントの実施数に応じて、受託法人が独自に介護支援専門員等を雇用し適宜配置するものとします。

- (3) 第1号介護予防支援事業業務については、指定居宅介護支援事業所へ業務の一部を委託することが可能とすることとします。

- (4) 第1号介護予防支援事業業務は、別途本市と業務委託契約を締結するものとします。

10 指定介護予防支援事業業務（法第8条の2第16項）（詳細は、別紙業務委託仕様書のとおり）

- (1) 法第115条の22の規定に基づき、地域包括支援センターに併設して指定介護予防支援事業所を設置し、指定介護予防支援事業業務（要支援者に対するケアマネジメント）を行うこととします。
- (2) 上記(1)の業務に従事する職員については、委託型包括支援センターが担当する圏域における必要な介護予防サービス計画作成数に応じて、受託法人が独自に介護支援専門員等を雇用し1名以上配置することとします。
- (3) 指定介護予防支援事業業務については、指定居宅介護支援事業所へ業務の一部を委託することが可能とすることとします。

11 選定・応募方法

(1) 選定方法

「公募型プロポーザル方式」により選定を行うこととします。

この選定は、あくまでも「受託候補法人を特定」するものであり、契約行為ではないものとします。

「受託候補法人」を選定した後、千曲市地域包括支援センター運営協議会において検討をし、市が決定した後に、受託法人として業務委託契約を締結することとします。

(2) 募集から業務開始までのスケジュール

募集から業務開始までのスケジュールは以下のとおりとします。

内 容	期日・期間等
市ホームページへの公募掲載	平成30年7月6日(金) から 平成30年8月20日(月) まで
募集に係る説明会	平成30年7月18日(水)午後1時30分から *質問票及び参加申込書等の提出にあたっては、この説明会への出席が必須です
質問票受付期間	平成30年7月18日(水)から 平成30年7月24日(火) 午後5時まで *上記「募集に係る説明会」に出席した法人から提出された質問票のみ受付をします
質問に対する回答	平成30年8月1日(水)までに、上記「募集に係る説明会」に出席されたすべての法人へFAXにて回答

参加申込書等提出期間 (応募期間)	平成 30 年 8 月 9 日(木)から 平成 30 年 8 月 20 日(月)午後 5 時まで(持参提出) *参加申込書等の提出にあたっては、7 月 18 日 (水)の「募集に係る説明会」への出席が必須です
参加申込法人とのヒヤリング	平成 30 年 8 月下旬 (予定)
千曲市地域包括支援センター 運営協議会において検討	平成 30 年 9 月予定
受託候補法人の決定、 審査結果通知	平成 30 年 10 月予定
業務開始準備	平成 30 年 10 月～平成 31 年 3 月
業務委託契約締結	平成 31 年 3 月
業務開始	平成 31 年 4 月 1 日

(3) 募集に係る説明会

ア 説明会日時 平成 30 年 7 月 18 日(水)午後 1 時 30 分から (概ね 1 時間程度)

イ 説明会会場 更埴文化会館 2 階 大会議室

住所：千曲市杭瀬下一丁目 64 番地

電話番号：0 2 6 - 2 7 3 - 1 8 8 0

ウ 説明会の申込について

法人名及び説明会出席者名(2名以内)を記載の上、以下まで電子メールにて申込をしてください。

- ・ 申込先：korei@city.chikuma.lg.jp
- ・ メールの件名：7 月 18 日包括的支援事業等説明会申込
- ・ 申込期限：平成 30 年 7 月 17 日(火)正午まで

エ その他 説明会に参加していない法人は、以下の(4)の質問及び(5)の参加申込書等の提出はできないものとします。

(4) 質問及び回答

ア 受付期限

平成 30 年 7 月 18 日(水)説明会終了後から 7 月 24 日(火)午後 5 時まで

イ 質問方法

「質問票」(様式 9)を用い、電子メールで以下のアドレス宛に提出してください。なお、電話及び直接来庁による質問には対応いたしません。

メールアドレス：korei@city.chikuma.lg.jp

ウ 質問に対する回答

回答は、平成 30 年 8 月 1 日(水)までに、上記(3)の説明会へ出席したすべての法人へ F A X にて行います。

エ その他

(3)の募集に係る説明会に出席しなかった法人から「質問票」の提出があっても

受け付けはしません。

(5) 参加申込書等の提出

業務の受託を希望する法人は、次のとおり参加申込書等を提出することとします。

ア 参加申込書等受付期間

平成 30 年 8 月 9 日（木）から 8 月 20 日（月）まで

※ 受付時間は、市役所開庁日（休日開庁日は除きます）の午前 9 時から午後 5 時までの間のみとします。

イ 提出方法

(ア) 提出先

千曲市役所更埴庁舎 健康福祉部 高齢福祉課 更埴地域包括支援センター
(住所) 千曲市大字杭瀬下 84 番地

(イ) 提出方法

提出先へ必ず持参し提出してください。(郵送での提出は不可とします。)

(ウ) 提出部数等

原本 1 部、及び原本を複写したもの 11 部

*提出に際しての依頼事項

ウの様式 1 から様式 8 までの原本の下欄（記載場所は問いません。）に通し番号を記載いただいた後に、11 部を複写願います。

ウ 提出書類

(ア) 参加申込書（様式 1）

(イ) 参加申込み法人の概要及び事業実績書（様式 2）

(ウ) 法人代表者経歴書及び役員名簿（様式 3）

(エ) 業務運営計画提案書（様式 4）

(オ) センターの設置計画書（様式 5）

(カ) センターの職員配置計画書（様式 6）

(キ) 業務収支見積書（様式 7）

a 業務収支見積書の収入額は、以下の(a)から(d)を合計した金額で提示できるものを提出してください。

(a) 平成 31 年度の千曲市包括的支援事業等業務委託料

同委託料上限金額 19,208 千円（消費税及び地方消費税含む）の範囲内で提示できるもの

(b) 平成 31 年度の第 1 号介護予防支援事業の市からの受託による収入
見積金額

委託にあたっての単価（参考として平成 30 年度の単価）は次のとおりとします。

第 1 号介護予防支援事業業務委託料	1 件あたり月額	4,300 円
	初期加算	3,000 円

- (c) 平成 31 年度の指定介護予防支援事業の介護予防サービス計画費(介護報酬)見積金額
- (d) その他の収入

b 業務収支見積書の支出額は、千曲市包括的支援事業等の業務並びに第 1 号介護予防支援事業及び指定介護予防支援事業の業務に要する経費を含めてください。

なお、b の見積りに要するための単価（参考として平成 30 年度の単価）は次のとおりとします。

第 1 号介護予防支援事業及び指定介護予防支援事業の地域包括支援センターから指定居宅介護支援事業所への委託料	1 件あたり月額	4,130 円
	初期加算	3,000 円

- c この業務収支見積書は、あくまでもプロポーザルの評価の一つとして参考とするもので、契約のためのものではありません。
- (ク) 暴力団排除に関する誓約書（様式 8）
- (ケ) 定款又は寄付行為の写し及び法人の登記事項証明書（写し可。ただし、(ア)の参加申込書提出日前 3 か月以内に発行されたもの）
- (コ) 参加申込書を提出する日の属する法人の事業年度の前事業年度の貸借対照表及び財産目録（写し可）
- (ク) 国税の納税証明書（その 3 の 3：法人税及び消費税及び地方消費税についての未納税額がない証明用）及び千曲市納税証明書（ただし、千曲市に納税義務のある法人に限る。）（いずれも最新のものとする。）

エ その他留意点

- (ア) 提出書類は、A4 版縦型左綴じとします。
- (イ) 文字は 11 ポイント以上とします。
- (ウ) 様式 4 及び様式 7 の要件を満たす独自の業務運営計画提案書及び業務収支見積書を作成して提出しても構いません。
- (エ) 提出書類は、理由の如何を問わず返却はしません。
- (オ) 提出書類は、「千曲市情報公開及び個人情報保護に関する条例」（平成 15 年千曲市条例第 16 号）に基づき 公開請求があったときは、同条例による非公開情報を除き、公開請求者に公開されます。
- (カ) 千曲市が必要と判断したものについては、書類の内容を無償にて使用できることとします。
- (キ) 書類の作成・提出に必要な費用は、参加申込み法人の負担とします。
- (ク) 提出後の書類の追加・変更は認めません。
- (ケ) 参加申込にあたっては、11 の(3) 募集に係る説明会への出席を必須とします。

(6) ヒヤリング

11の(5)のウ 提出書類について、本市職員によるヒヤリングを行います。

ア 開催期日

平成30年8月下旬(予定)

*ヒヤリングの日時、場所、実施内容等の詳細は、後日、11の(5) 参加申込書等を提出した法人へ個別に連絡します。

イ ヒヤリングの内容について

(ア) 出席者

4名以内とし、出席者は法人の役職員であることとします。

(イ) 内容

11の(5)のウ 提出書類についての法人からの説明(20分から25分程度)及び質疑応答(20分程度)を予定しています。

なお、説明の際は、11の(5)のウ 提出書類に沿って行っていただき、提出書類以外の資料は使用しないでください。

ウ その他

11の(5) 参加申込書等の提出が一法人の場合も原則、ヒヤリングは実施します。

(7) 選定方法及び選定基準

ア 選定委員会

選定は、選定委員会を設置し実施します。なお、選定委員会は非公開とします。

イ 方法及び基準

業務の受託を希望する法人から提出された書類やヒヤリング、業務の収支見積により、包括的支援事業等業務を適切、公正、中立かつ効率的に実施するとともに、その実施の継続性及び安定性を総合的に判断し、その業務の委託に最適な法人を市が「受託候補法人」として決定します。

ウ 結果の発表

上記イ「受託候補法人」選定の後に開催される千曲市地域包括支援センター運営協議会で検討し、市が決定した後に、上記11の(6) ヒヤリングに参加された法人すべてに通知します。

エ その他

(ア) 選定内容や選定結果に関する問い合わせ等は一切受け付けをしません。

(イ) 選定の結果によっては、受託候補法人の該当がないと判断する場合があります。

12 その他

(1) 応募に関して必要な費用は、参加申込みの法人の負担とします。

(2) 応募の取り下げあるいは辞退をする場合には、書面にて、取下げあるいは辞退届(様式は任意)にその理由を明記し、千曲市長あてに提出することとします。

その場合、法人から提出された 11 の(5)のウ 提出書類については、理由の如何を問わず、返却には一切応じないこととします。

(3) 事業開始に至るまで

ア 本市は、決定後、受託候補法人と細目を協議します。なお、協議において必要な書類等があるときは、市から受託候補法人へ適宜準備を依頼します。

イ 本プロポーザルにおける提案は、業務履行に関する能力等について、与えられた条件下における提案を基に評価し、最適な受託候補法人を選定するために求めることとします。業務計画などの企画提案は、受託法人選定を行う上での資料であり、業務にあたって提案内容を拘束するものではありません。

ウ 千曲市財務規則(平成 15 年千曲市規則第 31 号)に基づき所定の手続きを経て契約を締結いたしますが、万が一決定後に受託候補法人が辞退する場合に、市が損害を生じた場合にはその費用の賠償を請求します。

エ 平成 31 年 4 月 1 日から円滑に業務を開始できるよう、平成 30 年度中に業務の引継ぎや準備、事業計画等の作成、研修への参加などを行うこととします。

その場合、引継ぎ及び準備に係る費用並びに研修費及び交通費等の一切の費用は受託候補法人が負担することとします。

< 提出及び問い合わせ先 >

住所：〒387-8511

千曲市大字杭瀬下 84 番地 (市役所更埴庁舎内)

千曲市 健康福祉部 高齢福祉課 更埴地域包括支援センター

担当 海野、石原

電話：026-273-1111 内線 5521

ファクシミリ：026-272-6302

メールアドレス：korei@city.chikuma.lg.jp